理学療法士・作業療法士
国家試験問題　解答と解説
2011年版　CD-ROM
（Windows 7/Vista/XP）
取扱説明書

医歯薬出版株式会社　編

◇本 CD-ROM のご使用にあたって

1）本書ご購入者で，本 CD-ROM をご利用になる方のコンピュータへのインストールを除いて，本 CD-ROM の内容（プログラム，データなど）の複製を禁止します．

2）医歯薬出版株式会社および本 CD-ROM の開発関係者は，本 CD-ROM を運用した結果について，一切の責任を負いません．

3）本 CD-ROM に関するお問い合わせは，弊社ホームページ http：//www.ishiyaku.co.jp/ebooks/にてお受けいたします．ホームページにアクセス出来ない方につきましては，FAX（03-5395-7606）にてお問い合わせください．

◇動作環境

・OS：日本語版 Windows 7/Vista/XP
・ディスプレイ：1024×768 ドット以上
・メモリ：16 MB 以上
・ハードディスクの空き：25 MB 以上
・CD-ROM ドライブ

＜ご注意＞

ディスプレイのサイズは必ず 1024×768 以上の設定にしてください．
※各画面（図 1～21）は過去の版をもとにしています．年号を適宜読みかえてください．
※利用環境によっては setup. exe が setup，また ken. exe が ken などと拡張子（. exe）なしで表示されます．また各画面の表示が多少異なる場合があります．適宜読みかえてください．
※履歴には 10 問以上回答すると成績などが記録されます．

1．インストール

＜ご注意＞

1）Windows 7/Vista/XP の場合は管理者権限でインストールしてください．

2）国家試験問題集プログラムを動作させるにあたり VB 6.0 ランタイムが必要ですが，本プログラムが動作する場合は，既にインストールされています．
国家試験問題集プログラムをインストール後，正常に動作しない場合のみ，4 ページに記載の＜Visual Basic 6 ランタイムインストール＞を参照のうえ，［vb6sp5r. exe］からのランタイムインストールをしてください．

3）旧バージョンが既にインストールされている場合は，アンインストールを行なってから，インストールしてください．環境によっては不具合が起きる場合があります．アンインストールは Windows のコントロールパネルで行なってください．

＜インストール＞

1）Windows を起動します．

2）CD-ROM ドライブに本 CD-ROM をセットすると，自動的に本 CD-ROM の内容が表示されます（図 1）．
図 1 のウィンドウが表示されない場合は，「(マイ）コンピュータ」か「エクスプローラ」で，CD-ROM ドライブ（D あるいは Q ドライブなど）内のファイル一覧（図 2）を表示します．

3）図 1 の setup. exe をクリックまたは図 2 の［setup. exe］をダブルクリックします．
＊(図 3 のような）本 CD-ROM の setup. exe に関する警告画面が出てきた場合は，［実行］，［許可］，［開く］などを選択し，図 4 の画面まで進めて下さい．

図 1

図 2

図 3

図 4

図 5

WinSFX32 V2.16.2.6
インストールするフォルダ(D):
C:¥windows¥デスクトップ
参照(B)...
OK(O)
キャンセル(C)

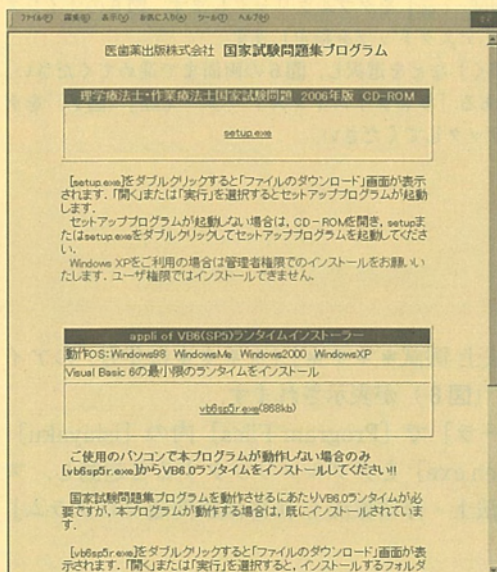
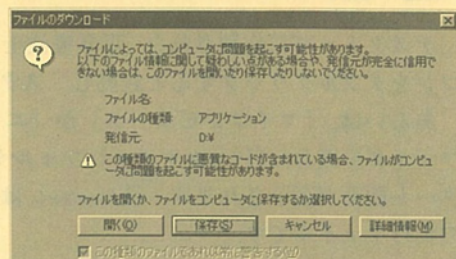
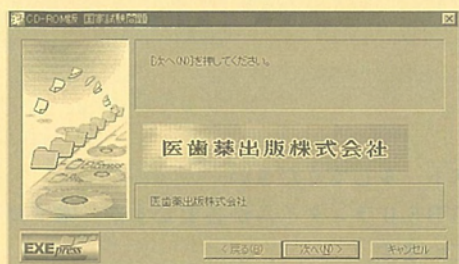
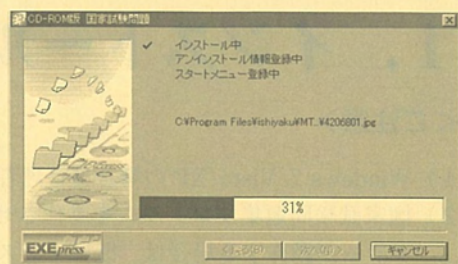
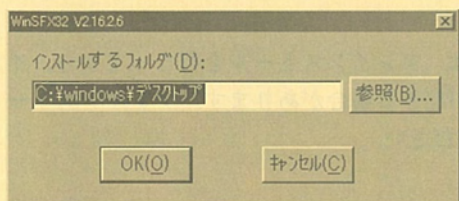



図 6

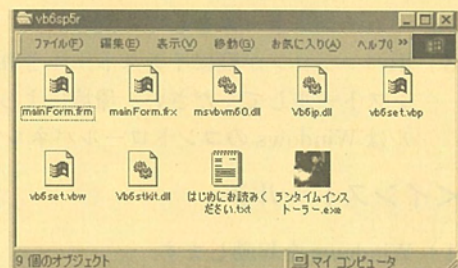



図 7

4）続いて図 4 の画面で，［次へ（N)］ボタンを押しインストールを続行します．

5）図 5 の画面ののちに，「インストールが完了しました」のメッセージが表示されればインストールは完了です．

< Visual Basic 6 ランタイムインストール>

本プログラム起動時に「必要な DLL ファイル MSVBVM60. DLL が見つかりませんでした」というプログラム開始エラーが表示されるときのみ，以下の手順で Visual Basic 6 ランタイムのインストールをしてください．

1）図 1 の［vb6sp5r. exe］のクリック，または図 2 の［vb6sp5r. exe］をダブルクリックします．図 6 の「インストールするフォルダ」選択画面になりますので，そのままデスクトップを指定します．

＊途中，警告画面が出てきた場合は［実行］，［許可］，［開く］などを選択し，図 6 の画面まで進めてください．

2）デスクトップ上に作成された［vb6sp5r フォルダ］中にある「ランタイムインストーラー. exe」（図 7）をダブルクリック後，「VB 6(SP 5)インストール実行」をクリックしてください．

2．起動と終了

<起　動>

デスクトップに作製された［理学療法士・作業療法士 国試＊＊＊＊］（＊＊＊＊は年号）のアイコンをダブルクリックすると起動し，スタート画面（図 8 ）が表示されます．

あるいは，［マイコンピュータ］か［エクスプローラ］で［Program Files］内の［ishiyaku］フォルダを開き，［Ptot＊＊＊＊］フォルダ内の［ken.exe］をダブルクリックすると起動し，スタート画面が表示されます．［ken.exe］は『理学療法士・作業療法士 国家試験問題プログラム』の実行ファイルです．

図８

＜終　了＞

スタート画面右下の［終了］ボタン（図８-⑧）をクリックしてください．

３．使い方

『理学療法士・作業療法士 国試プログラム』は，１回の試験（ゲーム）で問題をランダムに10問出題し（オプションで年度別出題を選択した場合は本試験の出題順に100問出題），それに答えていただくという形式をとっています．キーボードは使用せずにマウスのみで操作していきます．

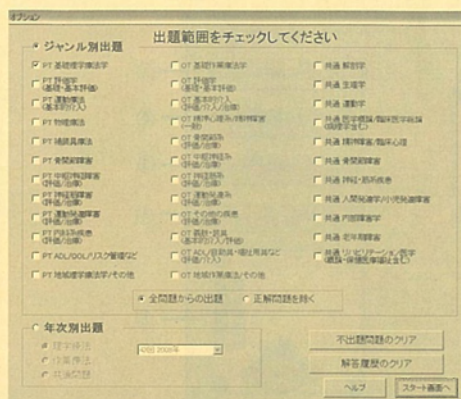
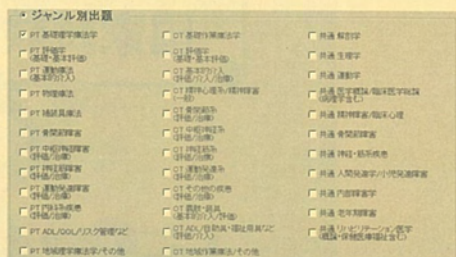
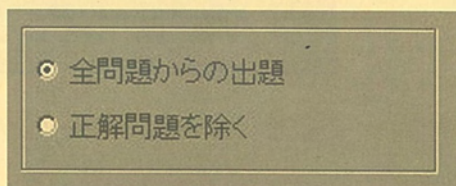
⑴スタート画面（図８）

①［問題スタート］ボタン：出題画面に移動します．
②［時系列成績グラフ］ボタン：時系列の成績グラフを表示します．
③［ジャンル別成績グラフ］ボタン：ジャンル別の成績グラフを表示します．
④［オプション］ボタン：各種の設定を行うオプション画面に移動します．
⑤［選択問題の残り問題数］ボタン：ジャンル別を選択したときの残り問題数を表示します．
⑥［バージョン情報］ボタン：『理学療法士・作業療法士 国試プログラム』のバージョンを表示します．
⑦［ヘルプ］ボタン：『理学療法士・作業療法士 国試プログラム』のヘルプを表示します．
⑧［終了］ボタン：『理学療法士・作業療法士 国試プログラム』を終了します．

図 9

図 10

図 11

図 12

⑵オプション画面（図 9）

スタート画面の［オプション］ボタン（図 8 -④）をクリックすると，オプション画面が表示されます．

問題をスタートする前に，ここでジャンル別出題か年次別出題のいずれかを選択します．同時にその他の設定も行います．

先頭の□や○の欄をクリックしてチェックマークを入れます．もう一度クリックするとチェックマークが外れます．

●ジャンル別出題（図 10）

図 10 はジャンル別出題を選択した場面です．表示されている領域の中から出題するジャンルを選択します．出題するジャンルをクリックしてチェックを入れます．もう一度クリックするとチェックが外れます．ジャンルはいくつ選択してもかまいません．

この出題方式では，1 回の試験（ゲーム）で選択したジャンルから問題をランダムに 10 問ずつ出題し，10 問終了するごとに判定メッセージが現れます．

また，スタート画面の［選択問題の残り問題数］（図 8 -⑤）に残り問題数が表示されます．

●年次別出題（図 11）

図 11 は年次別出題を選択した場面です．ここでは，プルダウンメニューから年次を選択します．領域の選択がある場合は，あわせてチェックで選択します．

この出題方式では，1 回の試験（ゲーム）で選択した年次の全問が本試験と同じ順番で連続して出題されます．試験終了時に判定メッセージは現れません．

途中で終了した場合でも成績グラフに結果が反映されますが，次回起動時は第 1 問からのス

不出題問題のクリア

図 13

解答履歴のクリア

図 14

タートとなります.

●正解問題を除く（図 12）

ジャンル別出題を選択したときは，右側の部分から「全問題からの出題」か「正解問題を除く」のどちらかが選択できます.

「全問題からの出題」を選択すると，チェックしたジャンルの全問題から 10 問ずつが出題されます.

「正解問題を除く」を選択すると，一度正解を出した問題を除いて出題されます．スタート画面の［選択問題の残り問題数］は順次減っていきます．残り問題数が 10 問以下になった場合はその残り問題数だけが出題され，0 問になると出題は終了します．その際は，ジャンルの選択を変更するか，次項の［不出題問題のクリア］を実行します.

出荷時の設定は「全問題からの出題」です.

●不出題問題のクリア（図 13）

「不出題問題のクリア」ボタンをクリックすると，その時点で「正解問題を除く」に登録されていた問題番号をすべて解除します．特定のジャンルだけを解除することはできません.

●解答履歴のクリア（図 14）

「解答履歴のクリア」ボタンをクリックすると，その時点でいままで解答した結果をすべて解除し，最初に本プログラムを起動したときの状態になります．時系列成績グラフ，ジャンル別成績グラフなどもクリアされます.

⑶出題画面（図 15）

●出題

問題文のエリア（図 15-①）にランダムに 10 問連続して出題されます（年次別を選択した場合は本試験の出題順).

●解答

解答は ［1］～［5］ と「解なし」のボタン（図 15-②）をクリックして入力します．ボタンをクリックすると数字が【　】でマークされます．解答を訂正するときは，そのボタンを再度クリックします（【　】マークが消えます)．同時に複数のボタンを選択することもできます.

＜ご注意＞

複数のボタンを選択できますが，問題によって選択する数は異なります．設問の指示に従ってください．選択肢を２つ選ぶ問題の場合は，設問に従って２つの答番号を選択します．正解が１つであるにもかかわらず複数想定される場合はいずれか１つを選択します.

正解がないと想定されるときは「解なし」ボタンを選択してください.

※2005 年（40 回）までは正解は公表されていません．模範解答としてあげてあります．本来は「解なし」という選択肢はありませんが，問題によっては正解として適当なものがないために，学習者の便を図るためにボタンを追加してあります.

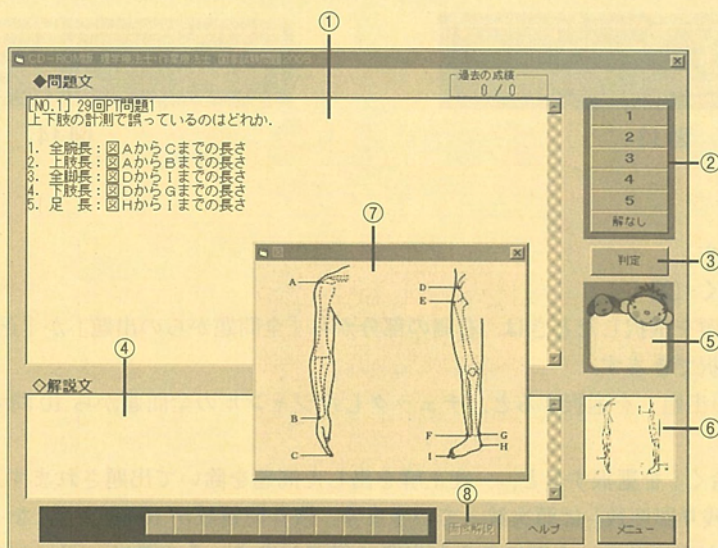



図 15

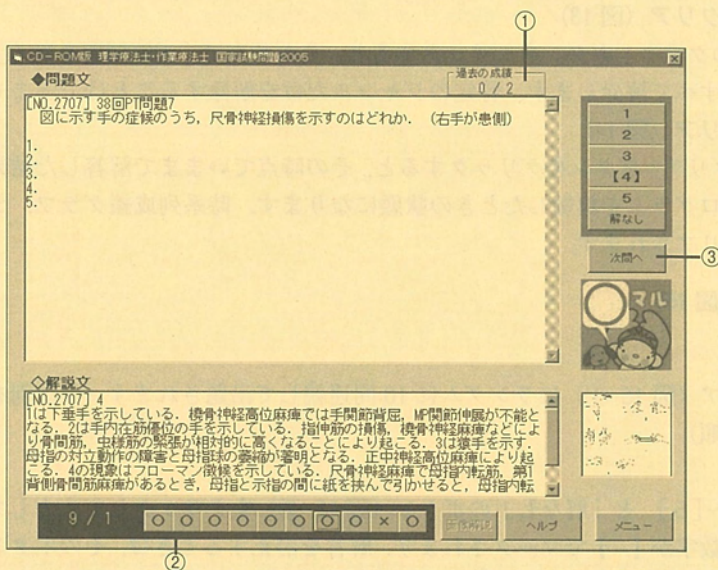



図 16

●判定

［判定］ボタン（図 15-③）をクリックすると，正解か不正解かの判定が⑤のエリアに○か×で表示されます．正解がない場合は，「解なし」のボタンを選択します．正解が本来1つであるにもかかわらず2つある場合は，どちらのボタンを押しても「○」が表示されます．設問上，解答が2つある場合は，2つとも正しいボタンを押さない限り「○」が表示されません．

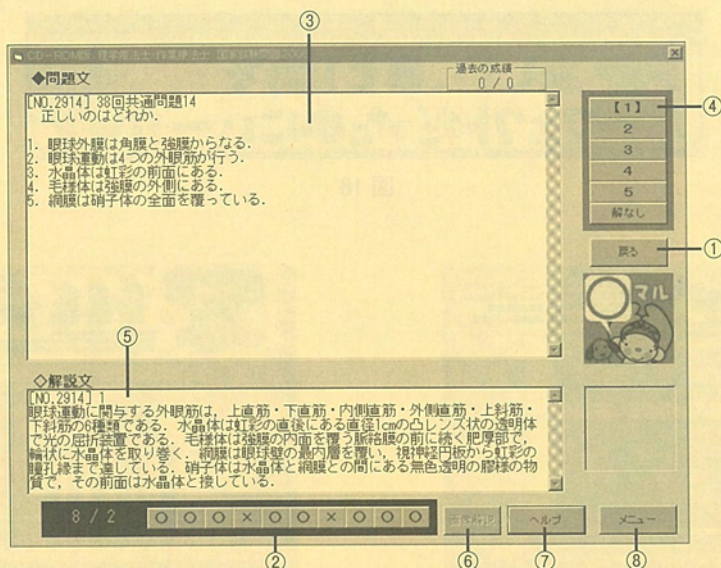



図 17

●正解・解説

判定と同時に，解説文のエリア（図 15-④）に正解と解説文が表示されます．解説が長文の場合はスクロールしてご覧ください．

●図版の拡大表示

図版が含まれる問題は，右下のエリア（図 15-⑥）に小さな図版が表示されます．この図版をクリックすると拡大図版が別ウィンドウで表示されます（図 15-⑦）．閉じるときはこのウィンドウをクリックします．

●解説文の図版表示

解説文に図版が含まれているときには，図 15-⑧，図 17-⑥のボタンが ON の状態になります．このときにボタンをクリックすると，解説文の図版が別のウィンドウに表示されます．図版のウィンドウを終了するときは，このウィンドウをクリックします．

●履歴

「過去の成績」（図 16-①）には表示されている問題の過去の成績が現れます（正解数／出題数）．図 16-②には 10 問単位で出題ごとの判定が表示され，正解数／出題数も表示されます．

●次問へ

［判定］ボタン（図 15-③）をクリックしたあと，このボタンの表示は［次問へ］（図 16-③）に変わります．

［次問へ］ボタンをクリックすると，次の問題が表示されます．

● 10 問終了

「ジャンル別出題」では，10 問終了すると，判定メッセージが表示されます．判定メッセージ画面を閉じると［次問へ］ボタンの表示が［戻る］（図 17-①）に変わります．

［戻る］ボタンをクリックすると，スタート画面に戻ります．

「年次別出題」では 10 問終了すると［次問へ］ボタンは［次へ］に変わり，100 問終了後に［戻る］ボタンに変わります．

図 18

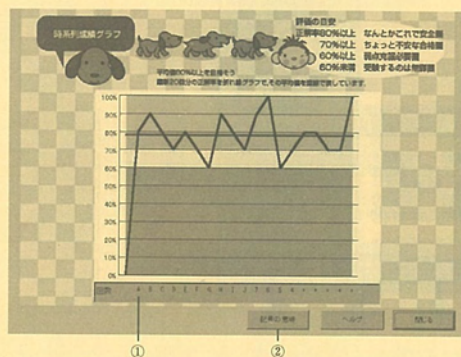



図 19

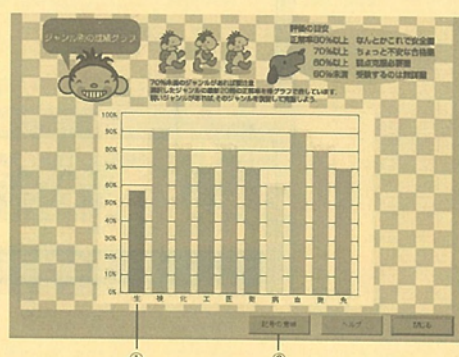



図 20

●判定メッセージ（図 18）

「ジャンル別出題」では，10 問終了時に，成績に応じて判定メッセージが現れます．

「年次別出題」では判定メッセージは出ません．

● 10 問の見直し

10 問終了時には，結果を見直すことができます．

過去の判定マーク（図 17-②）の○や×のいずれかをクリックすると，その問題（図 17-③）と，あなたがクリックした解答（図 17-④），および正解・解説（図 17-⑤）が表示されます．不正解問題の見直しなどにご利用ください．

●解説文の図版

解説文に画像がある場合は，［解説画像］ボタンが ON の状態になります（図 17-⑥）．このときにこのボタンをクリックすると別ウィンドウで画像が表示されます．

●［ヘルプ］ボタン（図 17-⑦）

ヘルプを表示します．

●［メニュー］ボタン（図 17-⑧）

出題の途中で終了するときに，このボタンを押すとスタート画面に戻ります．

(4)成績グラフ画面

●時系列成績グラフ（図 19）

最新 20 回分の得点が黒色の折れ線グラフで，その平均値が青色の直線で表示されます．

また，選択したジャンルと年次がグラフ下に記号（図 19-①）で表示されます．

背景の色は，正解率によって変えています．

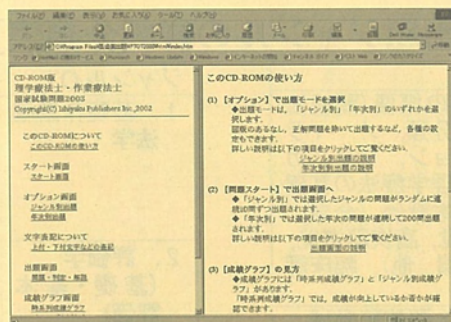



図 21

淡青色：100%～80%　なんとかこれで安全圏
緑　色：80%～70%　ちょっと不安な合格圏
黄　色：70%～60%　弱点克服必要圏
あずき色：60%未満　受験するのは無謀圏

●ジャンル別成績グラフ（図 20）

グラフの下に記号で表示しているジャンル（図 20-①）の正解率を，棒グラフにしたものです．そのジャンルの最新 20 問（20 問以下のときは出題数）の正解率を表示します．棒グラフの色は時系列得点グラフと同じ意味です．

このグラフをみると，弱点が一目でわかります．

●［記号の意味］ボタン（図 19,20-②）

成績グラフに表示されるジャンルと年次の記号の意味を別ウィンドウで表示します．

●［ヘルプ］ボタン

各成績グラフ画面に関するヘルプを表示します．

●［閉じる］ボタン

スタート画面に戻ります．

(5)ヘルプ画面（図 21）

スタート画面の［ヘルプ］ボタンまたは各画面の［ヘルプ］ボタンを押すと，図 21 のヘルプ画面が表示されます．見たい項目をクリックしてご覧ください．